

株式会社 農経新聞社  
 〒141-0031 東京都品川区西五反田  
 1-27-6 市原ビル9F  
 TEL03-3491-0360  
<https://www.nokei.jp/>

## 青果 過半割れ懸念 53.6%

## 野菜 63.2% 果実 35.6% 国産堅調

卸売市場経由率の低下が止まらない。農水省の推計によると2019年度の卸売市場経由率(花き以外は数量ベース)は、4年連続で青果・水産・食肉・花きの全部門で前年度より低下し、過去最低を更新した。青果は53.6%で前年度比0.8%低下し、過半割れも懸念される。そのうち野菜は63.2%と1.6%低下し、果実も35.6%と0.2%低下した。ただ、同時に発表された国産青果物の卸売市場経由率は76.9%と低下に転じたものの、高い水準を維持している。

この卸売市場経由率は、仲卸による輸入果実、あくまで卸売業者の集荷・販売を基本とする卸売市場統計からの推計である。基本的には含まれていない。また、市場外流通に仕入れ、あるいは国内産は加工原料が多く、単価の低い商品は卸売市場に地からの直荷仕入れなど、出荷される傾向にある。それらを加味すれば、実際の卸売市場経由率ももう少し上昇するものと思

われる。しかしそれを考慮しても、卸売市場経由率は、ほぼ一貫して低下傾向。青果では13年度、14年度は連続で若干上昇したものの、その後は再び低下に転じている。理由としては、輸入商材や市場外流通になりやすい加工需

要の増加をはじめ、国産果実の生産減退、さらに増加する大型農家を中心とした農家の直売志向も挙げられる。

なお、19年度の青果の総流通量に占める中央卸売市場の割合は、33.0%(野菜39.5%、果実20.6%)。前年の18年度の32.5%(同39.5%、19.9%)からは若干上昇したが、30年前の89年度の49.0%(同50.6%、46.2%)からは大きく低下。

一方、地方卸売市場の割合は集計・発表されていないものの、逆算により19年度は20.6%(23.7%、15.9%)から低下し、中央市場と同様に89年度の33.7%(34.7%、31.8%)からは大きく低減している。

卸売市場経由率の推移(%)

年度	青果	野菜	果実	水産	食肉	牛肉	豚肉	花き
1989	82.7	85.3	78.0	74.6	23.5	43.4	13.5	83.0
1990	81.6	84.7	76.1	72.1	22.6	38.2	14.0	82.3
1991	80.3	82.5	76.2	76.7	19.6	34.1	12.3	86.6
1992	79.4	85.1	69.9	75.6	17.9	28.8	11.7	83.1
1993	79.8	84.5	72.0	70.2	16.3	22.7	12.1	85.8
1994	74.5	82.4	62.8	70.2	16.0	22.5	11.5	85.1
1995	74.0	80.5	63.4	67.6	15.5	21.5	11.1	81.9
1996	74.6	82.3	61.7	69.4	14.9	21.5	10.6	84.1
1997	74.6	82.8	61.6	71.0	15.1	20.4	11.2	85.5
1998	74.3	81.8	61.7	71.6	15.5	20.3	12.1	85.6
1999	70.9	79.4	57.2	68.6	16.7	22.5	12.8	83.7
2000	70.4	78.4	57.6	66.2	17.1	23.3	12.6	79.1
2001	68.9	78.7	54.1	62.5	14.3	18.5	11.8	79.6
2002	69.6	79.1	55.0	61.2	13.4	17.7	11.0	79.7
2003	69.2	78.9	53.7	63.2	12.2	15.8	10.3	80.9
2004	66.1	77.3	49.0	62.9	11.6	17.3	9.0	82.6
2005	64.5	75.2	48.3	61.3	10.3	16.4	7.5	82.8
2006	64.6	75.8	46.6	62.5	10.1	15.5	7.3	85.4
2007	61.7	73.2	43.6	60.0	10.1	15.8	7.4	83.0
2008	63.0	73.8	45.7	58.4	9.8	15.8	7.0	84.0
2009	64.6	75.5	47.1	58.0	10.3	15.7	7.5	85.1
2010	62.4	73.0	45.0	56.0	9.9	15.1	7.2	83.4
2011	60.0	70.2	42.9	55.7	9.4	14.4	6.9	84.4
2012	59.2	69.2	42.4	53.4	9.9	15.2	7.1	78.7
2013	60.0	70.2	42.2	54.1	9.8	14.6	7.3	78.0
2014	60.2	69.5	43.4	51.9	9.5	14.8	6.9	77.8
2015	57.5	67.4	39.4	52.1	9.2	14.3	6.8	76.9
2016	56.7	67.2	37.7	52.0	8.6	12.9	6.6	75.6
2017	55.1	64.3	37.6	49.2	8.3	12.3	6.4	75.0
2018	54.4	64.8	35.8	47.1	8.2	11.7	6.4	73.6
2019	53.6	63.2	35.6	46.5	7.8	11.3	6.0	70.2

注)①農水省が、国内で流通した国産・輸入品のうち、卸売市場を経由した数量(花きは金額)の割合を、食料需給表、青果物卸売市場調査報告等から推計した②ジュース・缶詰など加工品の原料として使用されたものも含む③水産物についてはいわゆる産地市場の取扱高を除く

参考:国産青果物の卸売市場経由率(上段:年度、下段=%)

2006	~	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019
91.9	~	85.8	84.4	81.2	79.5	78.5	79.2	76.9